

奈半利 Lifex 観光ガイドブック

なほり

華麗なる体験、奈半利の海。

高知県

高知県
奈半利町



奈半利町のご当地キャラクター
きんめにゃん

世界にも稀な奇跡の海

サンゴとアクティビティ

太平洋の荒波を避ける消波ブロックの内側一面では、浅瀬に広がるサンゴと一緒に旅ができます。



無数のサンゴと熱帯魚の海で遊ぶ

奈半利町海浜センター「海辺の自然学校」

人工の消波ブロックやそれに囲まれた海底に着床した約70種類のサンゴ、夏にはその周辺に棲息する熱帯魚が見られる奈半利のふるさと海岸沖。そんな海でシーカヤックやシュノーケリングを使った海遊び体験ができる「海辺の自然学校」には、子どもだけではなく大人も夢中になれる楽しさがあり、親子連れのお客様がたくさん訪れています。

ソラスズメダイや黄色と黒の縦縞模様のオヤビツチャなど、無数にいる熱帯魚と一緒に泳げる夏は、まるで自分が金魚鉢に入っているような感覚。シーカヤックやシュノーケリングも海との一体感を味わえることができると人気です。

波があって濁るなど、自然が相手だけにいつも海の透明度が高いとはいえませんが、リピーター客の多さが、その魅力を物語っています。スタッフは参加者に合わせてプランをたててくれるので、小さなお子さんや初心者の方でも安心です。施設には、シャワーやトイレの設備も完備されています。



インフォメーション

住所 安芸郡奈半利町甲2293-2

☎ 0887-38-5127

営業 4月1日～10月31日

9:30～11:00 13:30～15:00

※平日は2日前までに予約

料金 高校生以上2,000円 中学生1,500円

小学生1,000円

奈半利町海浜センター 検索



サンゴ遊覧船

通常、海に人工構造物を造ると自然は破壊されますが、逆に消波ブロックのお蔭でサンゴの海ができたという、世界にも稀な奇跡な奈半利の海。この素晴らしさをアピールしようと、奈半利港からグラスボート「NAHARI コーラル号」が運航しています。透明になっているボートの底をのぞきこむと、さまざまな種類のサンゴが群生する海の中を、驚くほどクリアに見ることができます。

サンゴや熱帯魚、海の生物だけでなく、船で移動中に海から行うガイドも、乗船者に好評。所要時間は約40分です。



インフォメーション

受付 奈半利駅物産館無花果

住所 安芸郡奈半利町乙1305-6

☎ 0887-32-1288

営業 出航時間10:00～、12:30～

13:30～(休日のみ)

※前日17時までに3名以上で要予約

料金 大人800円、小中学生500円

奈半利町サンゴウォッチング 検索

米ヶ岡生活体験学校



自分たちでチャレンジして
不便なことも楽しみに変えていく。

野根山街道西登山口近くに、廃校になった奈半利小学校米ヶ岡分校を利用した宿泊可能な生活体験交流施設があります。本館と風呂棟、作業場兼野外炊飯棟に分かれており、今では珍しいかまどでの自炊や薪風呂など、昔ながらの田舎暮らしをすべて自分たちの手で体験するシステムになっています。

はじめに管理スタッフから、かまどでご飯を炊く方法、薪を使ったお風呂の焚き方

などといった手順の説明はあるものの、実際に作業をする際にはスタッフはいません。それは、自分たちで考え行動して、いろいろな不便を感じながらも、仲間とのふれあいや生活を楽しんでほしいからこそ。豊かな自然の中、学校の仲間や友人らとの共同作業、生活体験を通じて、たくましさを楽しむチカラを育めます。

施設内の宿泊ベッドは16名分、寝具は30名分まで対応しています。



インフォメーション

〒 安芸郡奈半利町丙84
☎ 0887-38-8188(奈半利町教育委員会)
📄 本館(1F)1日3,000円
本館(2F)宿泊室・風呂場 1人1,000円
作業場兼野外炊飯棟 1日1,500円

米ヶ岡生活体験学校



米ヶ岡の魅力

竜が駒

国道55号から米ヶ岡へ向かう町道沿い、長谷川に降りていくと、奈半利町指定文化財になっている「竜が駒」があります。ここは昔から天馬がおりてきた跡だといひ伝えられ、奇岩として尊ばれてきました。まさにパワースポットです。



米ヶ岡のプチ動物園

米ヶ岡生活体験学校へ到着するちょっと手前に、ダチョウ、ヤギ、ニワトリなど個人で飼っている「プチ動物園」があります。町道沿いにあるので、見学も自由。子どもたちの人気スポットです。



野根山街道

約1300年前の奈良時代にはすでに利用されていたという野根山街道は、奈半利町から東洋町野根まで約40kmを尾根づたいにつなぐ、今もなお、当時の面影が残る歴史の街道です。高札場(横町)から米ヶ岡にある登山道までに、一里塚や朝休みなどがあります。





なはりの

旅を豊かにするご当地グルメ

食



まるごと 美味しいものだらけ

口福の神様が太鼓判を押す
奈半利の食べ物は、山、川、海から届く
新鮮な素材を生かした料理を
誠実な料理人が“おもてなしの心”
でつくっています。



おいしいものを食べると笑顔になります!と“口福の神様”
が語ったかどうかはわかりませんが、旅行先での楽しみに
“食”は欠かせないものになっています。奈半利も、地元だか
らこその旬の食材、地元でしか食べられない名物料理があ
ります。

町には二つの漁港(奈半利港、加領郷港)があり、早朝に
漁船が出発し、その日に揚がった魚介類がセリにかけられ
ます。その後すぐに飲食店に渡されるので、鮮度抜群のモノ
が、お昼の定食や夜の居酒屋などで食べられます。高級魚の
金目鯛をはじめ、マグロ、スルメイカ、アジなど、魚種も充実
しています。幻の和牛といわれる土佐褐毛牛「土佐あかうし」
を育てる牧場や米ヶ岡鶏の養鶏場などがあり、畜産も盛ん
です。アユやアメゴをはじめとする川の恵み、イチジクやスイ
カ、ヤマモモなどの果物、ナス、キュウリ、ピーマンなどの園芸
野菜や、四季折々の露地モノなど新鮮野菜もあります。

お昼のランチも、夜の料理店や居酒屋なども、誠実な料
理人が“おもてなしの心”で料理をつくっています。

昼間にシーカヤックや町並みガイドを体験し、そこでオス
スメのお店を聞き、夜は地元の人との触れ合いがあれば、
きっと奈半利に住む人たちの人柄の良さを感じていただけ
るでしょう。町の特長を体験する、地元の人と打ち解けて話
をする、おいしいものを食べる…きっと口福の神様がステキな
旅を約束してくれます。



NAHARI ACCESS MAP



奈半利町のご当地キャラクター
きんめにゃん
お魚が大好きな男の子です。
これから奈半利町をPRして
いくので、応援してください。



観光に関するお問い合わせ
集落活動センター なはりの郷
☎0887-30-1816
奈半利町役場地域振興課観光係
☎0887-38-8182

奈半利Lifex観光ガイドブック なはり
企画・発行/集落活動センター なはりの郷
発行日/2019年2月
制作/クリケット「季刊高知」編集部

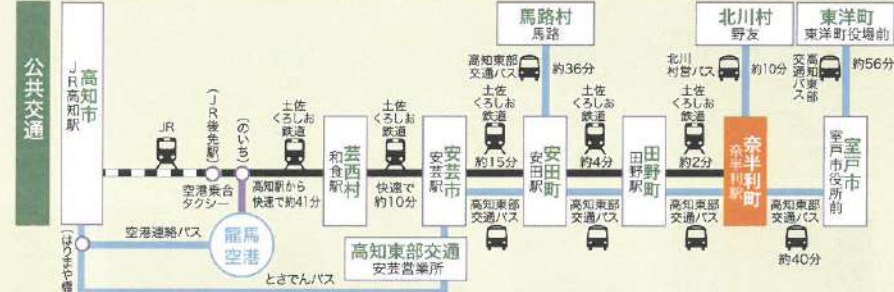


高知までの交通アクセス

■東京から
【航空】羽田空港から高知龍馬空港まで約80分
【鉄道】東京駅から岡山駅まで約3時間25分
(新幹線利用)
岡山駅から高知駅まで約2時間30分
【高速バス】高知駅まで約12時間

■大阪から
【航空】伊丹空港から高知龍馬空港まで約45分
【鉄道】新大阪駅から岡山駅まで約50分
(新幹線利用)
岡山駅から高知駅まで約2時間30分
【高速バス】高知駅まで約5時間

奈半利町までのアクセス



▼土佐くろしお鉄道安芸駅 駅レンタカー四国 ☎0887-34-8800	タイムズカーレンタル バジェットレンタカー オリックスレンタカー(空港店) ☎088-804-6188 オリックスレンタカー(ターミナル店) ☎088-804-6007	☎088-804-6550 ☎088-878-6543 ☎088-804-6188 ☎088-804-6007	日産レンタカー ☎088-883-4485 ニッポンレンタカー ☎088-883-6444 タイムズカーレンタル ☎088-872-4591 バジェットレンタカー ☎088-884-0543 駅レンタカー四国 ☎088-826-3022 オリックスレンタカー ☎088-856-7001
▼高知龍馬空港 トヨタレンタリース ☎088-864-0707 日産レンタカー ☎088-864-2319 ニッポンレンタカー ☎088-863-0663	▼JR高知駅前 トヨタレンタリース ☎088-823-0100		

問い合わせ 鉄道 JR四国電話案内センター/☎0570-00-4592
土佐くろしお鉄道 安芸駅/☎0887-34-8800
路線バス とさでん交通/☎0570-088-103
高知東部交通/☎0887-35-3148

なはりの タカラモノ

特産品とお土産

施設園芸や四季折々の

露地野菜をつくり育てる農家は、

毎朝の出荷に慌ただしい日々を過ごします。

港では、魚介類を獲った漁師が仕分けをして、

仲買人を通じて飲食店やスーパーに運ばれます。

土佐あかうしや米ヶ岡鶏、米ヶ岡豚などを飼育する

こだわりの畜産家たちがいます。

さまざまな「食の仕事」があり、

それらをつくり、育て、加工して、

販売する奈半利の人たちがいます。

みんなが、なはりのタカラモノです。

農家の愛情をいっぱいを受けて
育った野菜たちです。



金目鯛、レンコ鯛、
アジの干物と、
ちりめんじゃこです。



奈半利で飼育された牛肉です。



もっちり食感と、こだわり配合飼料で
育成した米ヶ岡鶏です。



獲ってすぐに船上でさば
いて干す、スルメイカの船
上天日干です。

おつまみ、おやつになる
金目鯛の骨を丁寧にバ
リッと揚げた骨チップス。



ゴマサバのフレーク。
味は柚子、生姜、ゴマ
などがあります。



ピクルス、小魚オイル煮、いちじくジャム、
玉ねぎドレッシング、パン類など、奈半利
のおかげでセット。



奈半利の特産品・お土産は

下記のお店または、なはりの郷 通販ショップで!!



<http://www.naharino310.com>

なはりの郷 通販ショップ

検索

奈半利でつくられるイチジク商品は
充実しています。



加領郷魚舎

包み込むような優しい味に

加領郷魚港の一角にある加工販売所も2016(平成28)年5月にオープン。漁協で水揚げされる新鮮な魚介類を使った加工品づくりや販売、テラス風の飲食コーナーがあります。加領郷は金目鯛が有名。その干物をテラスで焼いて食べることができます。新鮮だから身がふくらとして優しい味です。こちらの隠れヒット商品、金目の炊き込みご飯もお薦めです。

☎安芸郡奈半利町甲3409 ☎0887-38-7851
営業 10:00~15:00 休 火曜



奈半利のおかげで

かまどで炊くご飯とお弁当を

2016(平成28)年5月にオープンした加工販売所で、賑やかな雰囲気は台所そのもの。お弁当やお寿司に使われているご飯はかまど炊きで、その美味しさにはたくさんのリピーターがいます。手づくりの味が楽しめる料理やジャムなどの加工品は、添加物を一切使用せずに愛情を込めて作っています。各種お惣菜、食パン、お饅頭、お菓子なども人気があります。

☎安芸郡奈半利町乙1305-6 ☎0887-38-5548
営業 金曜~日曜 10:00~16:00 休 月曜~木曜



奈半利駅物産館無花果

奈半利駅にある物産館

ごめん・なはり線の終着・始発駅の奈半利駅にある「無花果」は、2003(平成15)年のオープン以来、奈半利を訪れる人を出迎えてきました。店名の由来でもある町の特産品であるイチジクやスイカ、地元農家が手塩にかけて育てた新鮮野菜、JA婦人部による手づくり味噌、焼肉のタレなどの加工品、土産品が並んでいます。奈半利町の観光案内もを行っています。

☎安芸郡奈半利町乙1305-6(奈半利駅1F)
☎0887-32-1288 営業 8:30~17:00 休 年終



太平洋が見える放牧場

幻の和牛といわれる「土佐あかうし」(土佐褐毛牛)を専門に育てている奈半利町の畜産農家では、子牛を産ませ、月齢27ヵ月をメドに出荷しています。妊娠した雌牛は牛舎から放牧場へ移動させることで、ストレスを全くかけずに出産、子育てができるようにしています。その肉質の良さは評価が高く、シェフなど料理関係者の視察が絶えないそうです。



その日、獲れたての魚がお店に

奈半利港では11月から6月頃まで2組で定置網漁が行われています。この時期の鰯、アジ、イワシ、スマ、サバ、小イカなどが水揚げされ、セリにかけられた後、仲買人を通じて奈半利の飲食店、スーパーなどに卸されます。波の状態が良ければ、朝だけではなく1日に2回漁に出ることも。奈半利の魚は鮮度がいいので美味しい、と自信を持って地元の漁師がお薦めします。



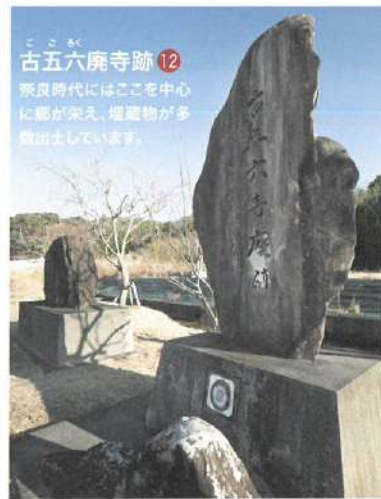
1日5000個を収穫する技

奈半利町の農業としては、施設園芸ではナス、スイカ、露地ではオクラが特に盛ん。出荷に選んだ大きさかどうかを手取るだけで瞬時に判断して、1日に5,000個を収穫するというピーマンづくり45年以上の農家では、10月から6月中旬頃まで収穫をしているそうです。奈半利の野菜たちは、どれも大事な手入れを欠かさず農家が愛情をこめて育てられています。





土佐日記那波泊と能勢達太郎誕生地 ⑬
国司・紀貫之が二泊した記念碑と、幕末の志士、能勢達太郎の碑が建ち並びます。



古五六廃寺跡 ⑫
奈良時代にはここを中心にして、能勢が栄え、権威者が多く出土しています。



加領郷のシシ垣 ⑦
シシノを防ぐためにつくられた石垣。加領郷の特色ある風景です。



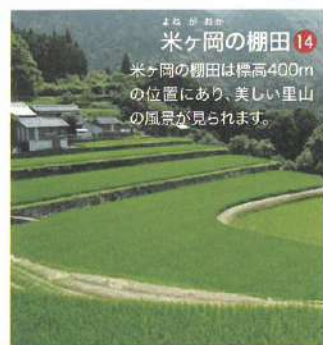
奈半利港 ②
奈半利港から見た夕日の風景です。



奈半利港 ①
土佐日記に記されるほど歴史があり、2005年に高知県で初めてみなとオアシスに登録されました。



鮎乃瀬公園 ⑮
奈半利川沿いにあり、川辺にソメイヨシノが数百年ある桜の名所です。



米ヶ岡の棚田 ⑭
米ヶ岡の棚田は標高400mの位置にあり、美しい里山の風景が見られます。



多気ヶ丘公園 ⑧
古くは交通要所と呼ばれた豪家・野村氏・馬場の領地がある、桜の名所です。



法恩寺橋 ③
三好氏から徳川氏へ向かう橋で、昭和8年に国の重要文化財に指定されています。



奈半利川 ⑨
奈半利川河口は昔から魚梁・瀬やヒノキなどを関西方面に流通する拠点として、大変栄えていました。

自然景観・名所

高知県東部の町奈半利町は、太平洋、奈半利川、野根山など、シンボリックな自然景観があり、起伏に富んだランドスケープ（風景）が見られます。また、平安時代の国司・紀貫之が京都に帰任する途中に立ち寄り二泊したことや、町のあちこちに点在する旧跡や寺院、滝、由緒ある民家の建ち並ぶ町並み、漁港など、歴史と人々の暮らしを、時代を越えて感じることができます。そんな奈半利の自然や名所の一部をご紹介します。



琵琶ヶ滝 ④
加領郷小学校から150m程登った場所にあり、落下する姿や滝壺に風情があります。



高礼場 ⑩
野根山街道の西の起点で、高礼場（藩の公示場所）です。



多気坂本神社 ⑥
諸宮式神名帳に登録される古社で、大正時代の石橋と手水舎があります。



平から見た奈半利町 ⑬
ふるさと海岸から奈半利川まで見渡せる絶景ポイントです。



加領郷港 ⑪
奈半利町中心部から5kmほど室戸寄りにある漁業の町で、1本釣り近海漁業の拠点となっています。



ふるさと海岸 ⑤
石段とレンガ等で整備された海岸。太平洋の風景をゆっくり眺められます。だるま夕日の観望ポイントにもなっています。



改田家の石塀



手嶋家の石塀



藤村製絲の石塀



森家の石塀



濱田家



西尾家



高札場

集落活動センター なはりの郷

観光パンフレットやパネル等を揃えた観光の情報発信拠点です。是非、お立ち寄りください。

〒安芸郡奈半利町乙1670-2

☎0887-30-1816

☎8:30～17:00 休 年末年始



観光ガイド なはりの浦の会

グループで町並みを散策するなら、「なはりの浦の会」のガイドによる案内がおすすめ。見どころや史跡、町の歴史などを説明してくれます。予約受付は「なはりの郷」まで

受付時間 10:00～17:00(前日までに予約)

※10人以上は1週間前

☎10人まで、2,000円(ガイド1名分)

11人以上、1人200円

受付 集落活動センター なはりの郷

☎0887-30-1816

なはりの浦の会 検索

ガイド付き散策で感じる魅力が、奈半利の観光そのものです。



現在、資料館として利用している蔵は、1877(明治10)年頃の建築で、代々受け継がれてきた貴重な調度品や工芸品等が展示。現当主の話も楽しめます。



増田家(レンガ蔵)



大西家

住む子どもたちが、町への誇りを持つことになってほしいと考えています。



藤村製絲記念館

1917(大正6)年の創業から高品質の生糸を作り、絹文化を支えてきた、日本でも有数の製糸会社でした。2005年に操業を停止した工場の跡地には、製糸の製造機械や工場に働いた従業員らの写真が展示され、製糸業隆盛期を伝える記念館となっています。



〒安芸郡奈半利町乙2630

☎0887-38-4711

☎9:00～17:00 休 土・日・祝日

なはりの町並み

暮らし、息遣いを感じる建物だからこそ
古き良き日本文化に心奪われます。

奈半利町は阿波国(徳島)へ通じる交通の要衝で、室戸へ進む土佐東街道と、野根・甲浦を進む野根山街道の分岐として栄えました。また実業家を多く輩出し、いたるところでその風情が目を引く伝統的な建造物を目にする事ができます。なかでも横町と立町は、古き時代の趣がそのまま残されている地区で、今もその建物に人が住み、蔵として活用していることが多く、暮らしの息遣いとノスタルジックな雰囲気ミックスして今に残っています。

土佐漆喰の壁が美しい建物や蔵、水切り瓦、ひととき目をひく赤レンガの蔵、レンガアーチの出入口のある屋敷など、国の登録有形文化財に登録されている住宅が13カ所あり、各町家の前には説明板が掲げられています。

また石積みみの石塀は、ほぼ同じ大きさの丸石を赤土で積み上げたもの、丸石を半分に割って小口を表にして積み上げたもの、瓦を積み上げたものなど、さまざまな形やデザインがあります。

そんな見どころの多い町並みをガイドするのが、「なはりの浦の会」です。誰でも「いらっしやい」と受け入れるおもてなしの心を持つ住む人たちの温かさ、中世から続く歴史と人々の暮らしが息づく町並み。これら地域が持つ魅力もガイドをしながら観光客へ伝えていきます。それが県内外の観光客との交流につながり、地域に

なはり Lifex 観光ガイドブック

奈半利

なはりのなつかしい場所
残したいもの。

高知県

高知県
奈半利町